

モニタリング結果報告書

施設 おだわら諏訪の原公園
指定管理者 緑栄造園・日比谷アメニス共同事業体
施設所管課 県西土木事務所 小田原土木センター

(平成 23 年度 下半期)

管理運営状況総括

1 今期の指定管理者の管理運営状況 (2~10の結果を踏まえ、判定してください)

B

＜判定理由＞

施設の魅力を最大限に発揮するため、提案どおり取組みを実施し適切な維持管理を行っている。来園者数も若干上向きとなっており、収支にも問題は無い。苦情や要望の対応状況にも問題が無いことからB判定とした。

A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。

B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。

C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。

D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考 (指導事項等)
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11月9日	11月25日	○	○	×	なし	各種イベントに力を入れ、公園利用者の増加に努めている。
11月	12月8日	12月27日	○	○	×	なし	天候が不順で利用客が減少したが、各種イベントを実施し利用者の増加に努めている。
12月	1月10日	1月27日	○	○	×	なし	公園利用者の増加を見込んで各種イベントに力を入れているのが見受けられた。
1月	2月9日	2月22日	○	○	×	なし	
2月	3月8日	3月21日	○	○	×	なし	
3月	4月10日	4月26日	○	○	×	なし	4月からの新規開園エリアについての問題点について確認を行った。

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

（指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載する。）

<提案内容の概要>

- 1 設置目的をふまえた管理運営について
 - ・公園独自ホームページの充実。
 - ・公園パンフレットの作成と地域広報。
- 2 利用者の平等な利用の確保について
 - ・スタッフ教育と、施設・設備の点検。
- 3 利用者や地域住民等に配慮した管理運営について
 - ・地域密着型のイベントの実施。
 - ・イベント実施時の周辺への周知。
- 4 環境に配慮した管理運営について
 - ・健全な緑地の保全・育成の推進。

<実施状況>

- 1・イベント情報等、随時適切に更新されている。
 - ・隔月で公園便りを作成しホームページと併せイベント等、公園利用促進に努めている。
 - 2・スタッフの接遇態度について若干の苦情があるものの、アンケートの結果から概ね良好に教育が実施されている。設備の点検は計画的に行われており問題は無い。
 - 3・イベント実施に力を入れ来園者の増加に繋げている。
 - H23. 10. 8-9 秋の公園まつり 2,200人
 - H23. 10. 3 小鳥の巣箱作り 23人
 - H23. 11. 27 クリスマスリース教室 26人
 - H23. 12, 18 ミニ門松作り教室 33人
 - H24. 1. 14 野鳥観察会 37人

※常設のクラフトコーナーでは、H23年度は年間で3,608人の利用があった。
- ・イベント実施前に回覧板や広報誌を利用し周辺住民への周知を行い、円滑にイベントを実施している。
- 4・間伐材を利用し公園散策路の整備を行った。害虫駆除は害虫トラップ等、農薬を使用しない維持管理に努めている。

4 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額				支出額	収支差額
	収入合計	指定管理料	利用料金	その他収入		
年間予算額	60,100	60,100	0	0	60,100	0
今期 (前期)	58,450	58,450	0	0	58,450	0
下半期予算額	28,627	28,627	0	0	28,627	0
10月	5,793	5,793	0	0	5,157	635
11月	4,808	4,808	0	0	4,474	333
12月	4,208	4,208	0	0	4,773	△565
1月	4,108	4,108	0	0	4,347	△239
2月	4,458	4,458	0	0	4,834	△376
3月	5,252	5,252	0	0	6,402	△1,150
今年度 半期計	28,627	28,627	0	0	29,990	△1,363
前年度 同期計	28,340	28,340	0	0	27,368	971

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ①年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載する。
 ②今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
 ③今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比30%以上プラス又は、マイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載する。

<意見等>

①～③ 該当なし

<参考>

本施設について県が支出した修繕費等

30万円以上の修繕費等については、県が支出することと基本協定で定めている。施設の状況をよりの確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

- 1 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載する。
- 2 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載する。

	金額	工事箇所・内容
上半期	0	なし
下半期	3,381千円	舗装修繕(472千円) 修景池ポンプ点検整備工事(1,470千円) 防犯カメラ修繕工事(1,439千円)
総額	3,381千円	

(今期に行った資本的な収入及び支出等の状況)

該当なし

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。
積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容(施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等)、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

5 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
10月	11,795 人	8,502 人	38.7%
11月	6,810 人	9,622 人	△29.2%
12月	5,585 人	6,149 人	△9.2%
1月	6,141 人	5,173 人	18.7%
2月	4,346 人	4,120 人	5.5%
3月	7,553 人	4,956 人	52.4%

	目標利用者数	利用者数	前年同月利用者数	目標対比増減率	前年対比増減率
今年度上半期計	人	38,055 人	34,950 人	%	8.9%
今年度下半期計	人	42,230 人	38,522 人	%	9.6%

利用状況に関する意見等

①今年度上（下）半期計の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由及び対応策を分析し記載する。（特に、理由の記載にあたっては、各月の状況を分析し、わかりやすく具体的に記載する。）

②目標利用者数を下回った場合は、その理由を記載する。

なお、目標利用者数を定めていない場合は、未記入もやむを得ないが、次回以降は記入する。

<意見等>

①、② 該当なし

6 苦情・要望等の状況

受付件数（うち施設所管課受付分）

	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
合計	31 (0)	96 (0)	0 (0)	2 (0)	160 (0)	289 (0)

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

（類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載する。）

分野	概要	対応状況
施設・設備	・ローラーすべり台までが遠い。	整備途中であることを要望者に説明し県へ要望内容を報告した。
	・遊具を増やして欲しい。	整備途中であることを要望者に説明し県へ要望内容を報告した。
	・日陰の休憩所や散歩ルートが欲しい。	多目的広場の外周に散策路を直営で敷設した。
職員対応	・	
	・	
	・	
事業内容	・	
	・	
	・	
その他	・多目的広場の自転車利用及びペットの利用について。	利用規則の周知徹底及び指導。
	・	

8 事故や不祥事等の発生状況

（利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。）

該当なし

発生日	事故の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)
月 日			
月 日			
月 日			

9 随時モニタリングの実施状況

〔 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。 〕

該当なし

実施日 (事故発生日)	対応者等	経緯・調査内容	調査結果(指定管理者の課題の有無等を含む)
月 日 (月 日)			
月 日 (月 日)			

10 下半期の所見等

〔 2～9の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。 〕

指定管理者	<p>下半期は、「日陰の休憩所や散歩ルートがほしい」との利用者の要望より、多目的広場の外周に散策路を直営作業で敷設した。園内外の安全確保の為、危険木の伐採や外周の清掃・除草を行った。安全確保と監視体制の強化の為、滑り台監視員専用の携帯電話を導入した。監視カメラの運用方法を定め、定時監視を行い安全体制の強化を行った。</p> <p>今後は、スロープデッキ周辺の開園に伴い、陽だまりの丘を含めた定時巡回の運用の改訂を行っていきたい。</p>
施設所管課	<p>上半期に多く要望が寄せられた、日陰休憩所等の設置に直営で速やかに対応している。他に寄せられる多くの要望にも可能なものは速やかに対応している。イベントの実施も上半期に続き好評である。今後も引き続き適切な維持管理をお願いしたい。</p> <p>おだわら諏訪の原公園は整備途中の公園であり、随時開園エリアを広げているため、今後も指定管理者と協議しながら開園して行き、イベント以外でも多くの人を呼べる公園として行きたい。</p>